

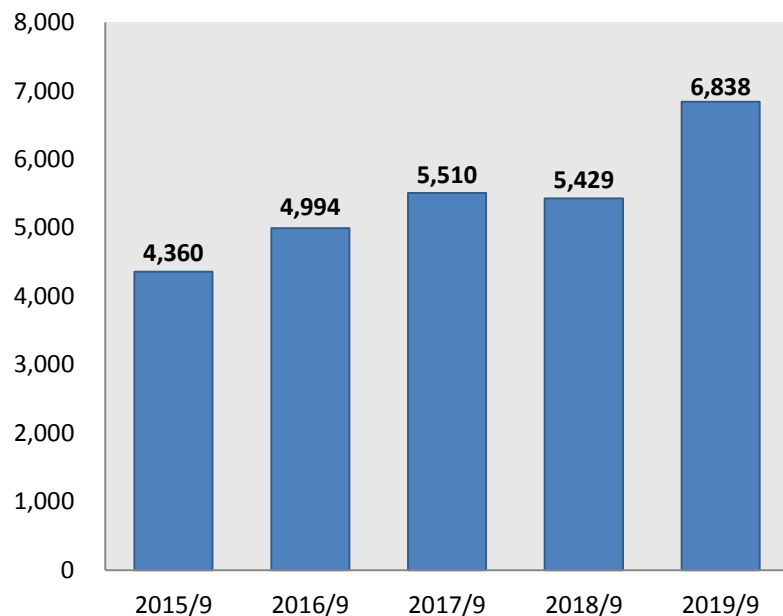
福井コンピュータホールディングス株式会社

2020年3月期第2四半期 決算説明資料



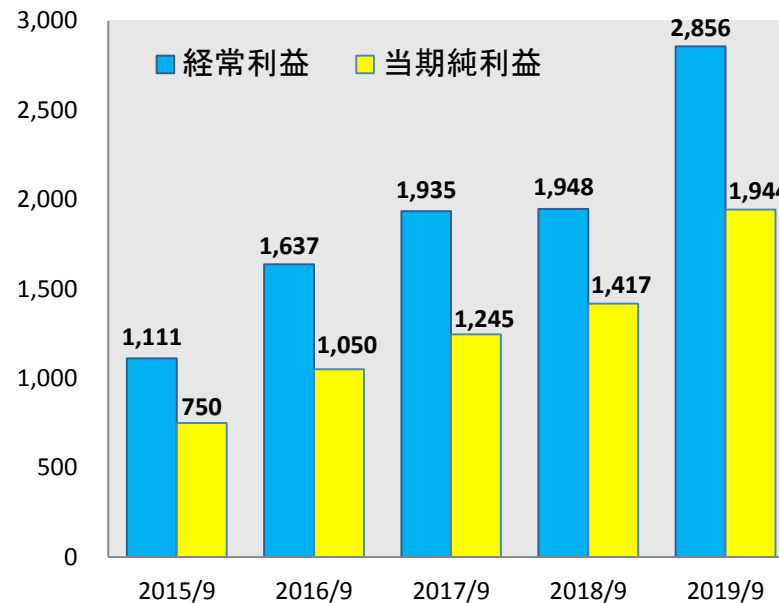
売上高

(単位: 百万円)



経常利益 / 純利益

(単位: 百万円)



- 中間決算時点で前年同期比増収増益
- 売上高・各利益は、中間決算の最高を更新
- 利益は9期連続増益

連結業績の概要(前年同期比)



(単位: 百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率	第2四半期 (計画)
売上高	5,429	6,838	+1,408	+25.9%	5,790
営業費用	3,504	4,008	+504	+14.4%	3,784
営業利益	1,924	2,829	+904	+47.0%	2,006
営業外損益	23	27	+3	+16.0%	15
経常利益	1,948	2,856	+908	+46.6%	2,021
特別損益	—	—	—	—	—
法人税等	531	912	+380	+71.7%	691
四半期純利益	1,417	1,944	+527	+37.2%	1,330

- 売上高は前年同期比増加
- 費用も前年同期比増加したが、増収に伴い、利益も前年同期比増加

連結業績の概要(計画比)



(単位: 百万円)

	第2四半期 (計画)	当第2四半期	増減額	増減率
売上高	5,790	6,838	+1,048	+18.1%
営業費用	3,784	4,008	+224	+5.9%
営業利益	2,006	2,829	+823	+41.0%
営業外損益	15	27	+12	+84.6%
経常利益	2,021	2,856	+835	+41.4%
特別損益	—	—	—	—
法人税等	691	912	+221	+32.1%
四半期純利益	1,330	1,944	+614	+46.2%

- 売上高・利益ともに計画比大幅増加
- 測量事業のシステムアップ売上、選挙関連事業におけるシステムチェンジの売上により計画を大きく上回った

売上高の内訳



(単位: 百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
ソフトウェア	3,071	3,626	+555	+18.1%
保守サービス	2,059	2,254	+195	+9.5%
商品	213	261	+47	+22.2%
選挙関連	18	637	+619	+3388.5%
その他	66	58	△7	△12.0%
合計	5,429	6,838	+1,408	+25.9%

- IT導入補助金、i-Constructionの売上の後押しにより、ソフトウェア、保守サービスは建築・測量・土木ともに前年同期比増加
- 選挙関連の売上が前年同期比増加

営業費用の内訳



(単位: 百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
人件費	2,373	2,602	+229	+9.7%
商品売上原価	173	211	+38	+22.0%
賃借料	192	187	△5	△3.0%
旅費交通費	155	160	+5	+3.4%
減価償却費	86	87	+0	+1.0%
ロイヤリティ	63	62	△1	△2.2%
外注費	30	86	+55	+179.3%
その他費用	427	610	+182	+42.7%
合計	3,504	4,008	+504	+14.4%

- 働き方改革への対応等により、人件費が増加
- 選挙関連の経費増加により、消耗品費や通信費等のその他費用が増加

セグメント情報



(単位:百万円)

	建築CAD	測量土木 CAD	ITソリュー ション	調整額	合計
売上高	2,885	3,315	637	—	6,838
営業利益	966	1,533	297	32	2,829

(参考:前年同四半期)

(単位:百万円)

	建築CAD	測量土木 CAD	ITソリュー ション	調整額	合計
売上高	2,632	2,778	18	—	5,429
営業利益	786	1,121	△39	56	1,924

➤ 全事業ともに増収増益

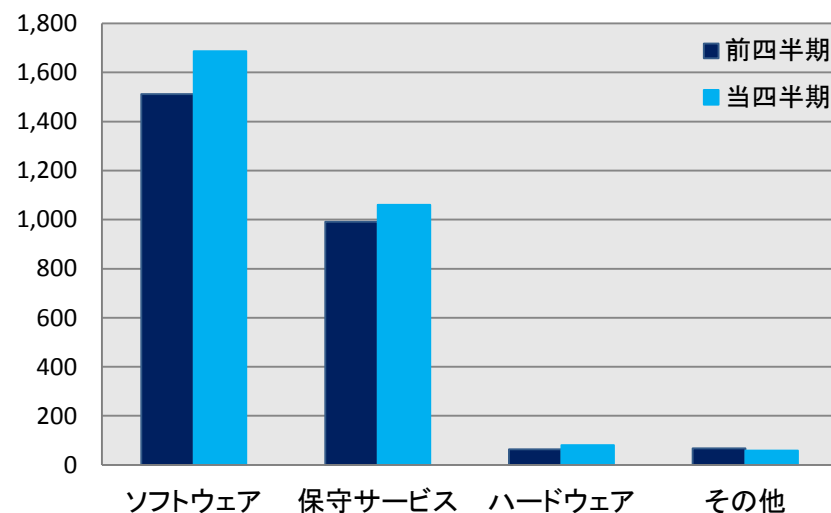


(単位: 百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
売上高	2,632	2,885	+252	+9.6%
営業利益	786	966	+180	+22.9%

売上高内訳

(単位: 百万円)



➤ソフトウェアは、IT導入補助金が追い風となり増加

➤保守サービスは加入件数が増加

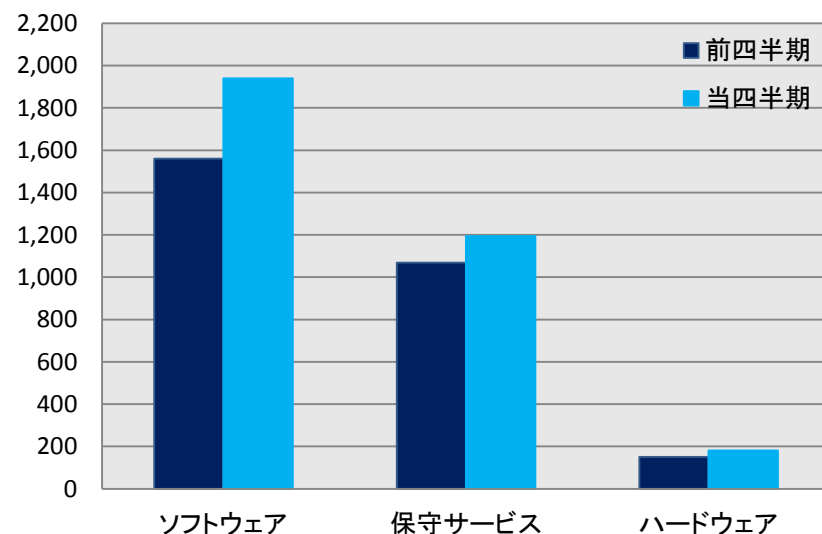


(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
売上高	2,778	3,315	+537	+19.3%
営業利益	1,121	1,533	+411	+36.7%

売上高内訳

(単位:百万円)



➤ソフトウェアは、国土交通省が推進する「i-Construction」の普及及びIT導入補助金により増加

➤保守サービスは、加入件数が増加

(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
売上高	18	637	+619	+3388.5%
営業利益	△39	297	+336	—

➤4月の統一地方選挙、7月の参議院選挙の出口調査システムにかかわる売上を計上したことにより、前年同期比で大幅な増収増益

貸借対照表の概要



(単位:百万円)

	前第2四半期末	当第2四半期末	増減額
現金及び預金	6,770	8,712	+1,942
受取手形及び売掛金	1,578	2,107	+529
その他流動資産	563	767	+203
有形固定資産	2,486	2,438	△47
無形固定資産	69	157	+87
投資その他の資産	2,436	1,998	△437
資産合計	13,904	16,182	+2,277
前受金	2,351	2,332	△18
その他流動負債	1,841	1,988	+146
固定負債	274	136	△137
資本金、資本剰余金	3,131	3,131	—
利益剰余金	5,594	8,178	+2,583
有価証券評価差額金その他	710	414	△296
負債純資産合計	13,904	16,182	+2,277
自己資本比率	67.9%	72.5	

キャッシュ・フローの概要



(単位: 百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,177	1,042	△135
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16	△147	△131
財務活動によるキャッシュ・フロー	△660	△825	△165
現金及び現金同等物の増減額	500	68	△431
現金及び現金同等物の期末残高	6,770	8,712	+1,942

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
税引前利益2,856百万円、減価償却費88百万円、法人税等の支払額842百万円
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金の支払額825百万円

2020年3月期通期業績予想



(単位:百万円)

	前期(実績)	当期(予想)	対前期 増減率
売上高	11,414	12,700	+11.3%
営業利益	4,096	4,750	+16.0%
経常利益	4,149	4,780	+15.2%
当期純利益	2,883	3,200	+11.0%
1株当たり当期純利益	139円45銭	154円77銭	
1株当たり配当金	40円	40円	
配当性向	28.7%	25.8%	

- 当第2四半期累計期間の業績と、今後の業界の見通し等を踏まえ、連結業績予想を見直し
- 配当は、通期決算確定時に検討予定

売上高 (億円) 営業利益 (億円)

